



WARAKU

WARAKU

CORPORATE IDENTITY MANUAL

和楽のコーポレートブランドシンボルは、「食」を通じて事業を展開し、社員・お客様だけでなく世界の人々と共に成長していくことを目指し、地球をイメージした円形に和楽の頭文字“W”を組み合わせ、地球の様々なめぐみをいただく、そして感謝の気持ちを忘れず全力で未来につなげていく思いを表現しています。また、ブランドロゴタイプと組み合わせることにより、親しみやすさ・躍動感を併せて表現しています。シンボルマークに使用している「和楽 Bright yellow」(山吹色)「和楽 Orange」(橙色)は、和楽の情熱・元気あふれる企業でありたいという願いを表現したものです。



WARAKU

シンボルマークは、企業を象徴する社章です。

本デザインシステムの中核となる最も重要なベーシックエレメントとしてあらゆる視覚的なコミュニケーション活動に展開・使用します。



ブランドロゴタイプは、企業を表示する社名デザインです。

本デザインシステムでは、企業表示には原則としてコーポレートブランドシンボルを使用しますが、ブランドロゴタイプはこれを補完する役割をもちます。

WARAKU

コーポレートブランドシンボルは、デザインシステム全体を統合する最も基本的な要素であり、核となるものです。

シンボルマークとブランドロゴタイプを組み合わせた形で表示され、あらゆる視覚的なコミュニケーション活動に展開・使用します。

ヨコ組タイプ



WARAKU

タテ組タイプ



WARAKU

コーポレートカラー

Corporate color

コーポレートカラーは特定の色を企業色と定め、統一して使用することにより色彩面から他企業との差別化を図るものです。
シンボルマークの基本的な表示色として使用します。

メインカラー
(和楽 Bright yellow)



M50% + Y100%

サブカラー
(和楽 Orange)



M80% + Y100%

+

=

コーポレートカラー
(和楽 Orange Gradation)



M50%+Y100%→M80%+Y100%

企業としての株式会社和楽を正式に表示する場合に使用するロゴタイプです。正式社名には、和文と英文があり、どちらも視覚的なイメージを統一する重要な要素であり、コーポレートブランドシンボルとの調和を考慮してデザインされたロゴタイプです。

和文タイプ

株式会社 和 楽

英文タイプ

WARAKU Inc.

ブランドスローガンは、和楽コーポレートブランドシンボルと組み合わせて使用します。スローガンだけを単体で使用する事は出来ません。

ブランドスローガン「おいしいを全力で、そして未来へ」は、地球上の“めぐみ”・“いのち”に感謝する気持ちと、それを未来へつなげていく志を表現しています。

お客様への「おいしいを全力で」つくっていくことだけでなく、あらゆるパートナー、地球への感謝をこめて「そして未来へ」をつくっていくことを表しています。

和楽コーポレートブランドシンボルと組み合わせたブランドスローガンは、印刷・広告物などに積極的に使用します。



おいしいを全力で、そして未来へ
WARAKU

コーポレートブランドシンボル+ブランドスローガンは可能な限り基本カラーでの使用が望ましいですが、色数の制限や制約等により基本カラー表現が困難な場合に限り、モノクロ表現が可能です。

いずれの表示を行う場合でもコーポレートブランドシンボル+ブランドスローガンをはっきりと表示させる事を心掛けてください。



アイソレーション規定

Isolation provision

アイソレーションとは、他の文字や絵等のデザイン要素を配置してはならない不可侵領域を示します。

ブランドイメージを正しく表現するためにも、必ずアイソレーションを確保してください。



最小使用サイズ

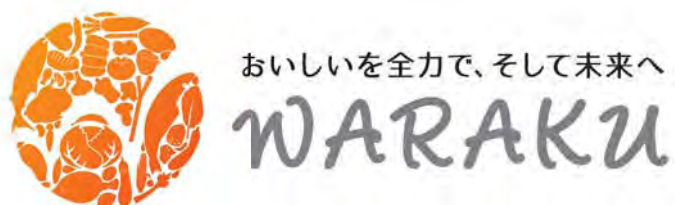
Minimum size

縦幅が10.5mm以上になる大きさで使用してください。



淡色または白い背景ではフルカラーポジティブロゴを使用してください。フルカラーネガティブロゴは、濃色の背景と写真の暗色部分で使用できます。

ポジティブ表示 / 基本形



ネガティブ表示 / 応用形



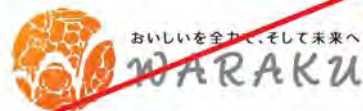
使用禁止例

Use prohibited case

ロゴはイメージや視認性・可読性・再現性等を考慮し綿密に計算しデザインされています。いかなる場合にも正確な形・表示色・表示基準に従った正しい表示方法で使用し、誤用の起こらないようにしてください。



平体や長体等に変形しないでください



字間を変えたりしないでください



指定カラーで使用してください



グラデーション化しないでください



加工しないでください



近似色を背景に使用しないでください



複雑な背景上で使用しないでください



組み替えないでください



影をつけないでください



ボカシ等の縁取りをしないでください